



1. 北の白川峠を越えて西へ向かうと里山に囲まれた布施畑の郷

近すぎて気にも留めていませんでしたが、この郷でも 田の畔に彼岸花が点々と



2. 西神戸 雌岡山麓を背にした押部谷 高和の里で

布施畑から里山沿いを西へ抜けると 雌岡山が背後にする押部谷の里  
ついこの間まで見かけなかった彼岸花が 田圃の畔のそこかしこに  
彼岸花と一緒に雌岡山を眺めたのは初めてか??







3. 果樹園が広がる雌岡山の麓 神出の里から 加古川に出て 小野町来住野へ

高和からまっすぐ北へ 雌岡山の麓に広がる神出の里へ

この雌岡山山麓の里では 収穫を迎えた田圃と共に山腹一杯にイチジク・ブドウ・梨などの果樹園が広がり、いつも いち早く秋の味覚を楽しませてくれる里。



雌岡山 神出 ぶどう園 2014.9.18.



加古川 小野町南辺



JR加古川線小野町駅 NPOが売店する駅そば「きすみの」に立ち寄る 2014.9.18.  
日中は電車が無数に走り、そば売場に訪れる人が多くにぎわい、そばは常時完売が続く。そば、イチジク、ブドウ、梨などの果樹園が広がる。山腹一杯に果樹園が広がる。そばの味が絶品の店だ。

思いがけず、西神戸の里で、実りの田の畔を飾る彼岸花の景色を数多く見られたので、彼岸花の名所 多可町へ行くのをやめ、来住野に出て小野町駅の蕎麦で昼食の後、東に引き返して これも西神戸 初秋の風物詩「畔に幾本もの酒蔵の旗がはためく、酒米「山田錦」の里景色」を見に行くことにしました。

来住野の丘を飾る蕎麦の花も見られるかとも思いましたが、ちょっと早かった。

4. 秋の雲のした 田の畔に酒蔵の旗が翻る 酒米の郷 三木市細川・口吉川で



酒蔵の旗がはためく実りの秋 西隣藤山田錦の郷 三木市 口吉川 2014.9.18.



小野町から加古川沿いを南へ下って、東へ万歳橋を渡って小野市市場の街中を通り抜け、国道175号線をクロス。三木の市街地に入り、街の中心上の丸から北東へ里山沿いを吉川・三田の方へ向かうと、ほどなく里山の間広がるのどかな田園地帯。

山陽自動車道の高架を潜り抜けるとあちこちの田の畔に灘の酒蔵の旗が翻っている。酒米「山田錦」の里 細川町に入った。この街道筋の田はほとんどが、灘の酒蔵との山田錦栽培契約田で、畔にはそれぞれの酒蔵の旗が翻っている。以前デジカメでこの初秋の風景をデジカメで納めた地域に入った。





秋の空の下 田の畔に酒蔵の旗が翻る 酒米の郷 三木市口吉川で 2014.9.18.



田の畔に酒蔵の旗が翻る 酒米の郷 三木市口吉川で 2014.9.18.



酒蔵の旗がはたけに舞う秋 西播磨山田錦の郷 三木市 口吉川 2014.9.18.



西播磨山田錦の郷 口吉川で 2014.9.18.



5. 北神戸 淡河の里で ここにも酒蔵の旗が翻っていました  
 口吉川から南へ里山を越えると南に丹生山の山並みが連なる北神戸 淡河の里





実りの秋を迎えた 西神戸 淡河で 2014.9.18.

正面に 西神戸箕谷・山田へ丹生山を南へ越えてゆく道が見えている

## 6. 北神戸 丹生山 山田の里で



実りの秋を迎えた西神戸の郷  
ゆったりとした時間が流れる心地よい景色が広がっていました

西神戸 丹生山 山田の郷で 2014.9.18.



西神戸 丹生山 山田の郷で 2014.9.18.



西神戸 丹生山 山田の郷で 2014.9.18.

ちょっと街を出ると 緑の里山を背に田園が広がる西神戸の田舎では  
初秋の風物詩 酒蔵の旗がはためく田に収穫期を迎えた稲穂が風に揺れ、畔には真っ赤な彼岸花  
ゆったりとした時間が流れる初秋の心地よい里景色の中で 心身共にリフレッシュ

2014.9.18. by Mutsu Nakanishi